



## 山陰教区からの参拝団を見舞う

鳥取地震発生翌日の  
10月22日、鳥取市の深  
相寺から川本みほ住職  
と門信徒の一行15人が  
伝灯奉告法要に団体参  
拝した。

霍野廣紹総務と社会  
部〈災害対策担当〉部  
長が出迎え、両堂の渡  
り廊下で「地震に遭わ  
れ、大丈夫でしたか。  
お身内はご無事でした  
か。大変な中をよろこ  
そ伝灯奉告法要にお参  
りくださいました」な  
どとお見舞いの言葉を

述べた。

同寺門徒の坂口秀則  
さん(66)は「私どもは  
東部で、大きく揺れま  
したが被害は軽かった  
です。しかし、中部地  
域の被害が大きいよう  
で心配しています」と  
話した。